



## 社会人としての「身だしなみ」

秋風が心地よい季節となりました。秋は、ファッションを楽しむ季節ですね。ビジネスの場でのファッションも多様化し、選択肢が増えていきます。スーツ姿で、ビジネスリュックを背負う方も見かけるようになりました。また今年は、クールビズとして、くるぶし丈のパンツを着用する『くるぶし男子』が登場しました。このようなファッションに世間では賛否両論、さまざまな意見が飛び交っています。ファッションは多様化していますが、こんな時代だからこそ、ビジネスの場では、意識して「身だしなみ」を整えていきましょう。



### 身だしなみは社会人の心がまえとして、基本中の基本！

身だしなみを整えることには、「相手に対して失礼にならないように気を配る」という意味があります。ビジネスであれば、仕事への誠意や熱意を表現することができます。相手に配慮した身だしなみは、好印象を与え、その後の良好な関係づくりに影響します。

### 身だしなみの3つのポイント

- ①清潔感  
清潔であることはもちろんのこと、相手が見てどう思うかまで意識する。
- ②機能的  
体のサイズにあっていて、動きやすいものを選ぶ。仕事の妨げにならない。
- ③調和  
その場所や目的に照らして判断する。

### スーツ姿にリュックはいいの？

堅実な業界と言われている、医療・金融や公務員は、リュックの使用は控えたほうが無難です。通勤時に用いるのは、認められつつあるとはいえ、オフィスに背負ったまま出勤するのは、マナー違反です。営業職であれば、どんな業界であっても、リュックで訪問したり、商談に向かったりするのは、避けましょう。オフィスにビジネス用の鞆を用意しておくことで安心です。

流行に流されず、「相手がどう思うか」を考えて、身だしなみを整えましょう。

### 「5S」のワンポイントアドバイス ～「いい人」は片づけ下手？～

片づけられない人の多くは、人にもらったモノを捨てられない「いい人」が多いそうです。その他、何か強いこだわりがある人や、完璧主義の人でも片づけが苦手な傾向があるそうです。何のために「5S」をするのかというと、より良い仕事をするため。机の周りの片づけが停滞しているのであれば、客観的にチェックしてみましょう。しかし、机の前に座ると仕事モードになってしまい、客観視できません。そんな時には、少し離れたところから、写真を撮ることをオススメします。そして、撮影した写真を見ながら、作戦を立てます。さあ、さっそく片づけの時間を設けて、作戦を実行しましょう。

